

臨床研究に関する情報公開

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開し患者さんが拒否できる機会を保証することが必要とされております。この研究に関して、研究計画や関係する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 子宮鏡下筋腫核出術後の子宮腔癒着に関する検討

[研究機関] 国家公務員共済組合連合会 斗南病院 (病院長 奥芝 俊一)

[研究代表者] 高崎 和樹 国家公務員共済組合連合会 斗南病院 婦人科・生殖内分泌科 医員

[研究の目的] 子宮鏡下筋腫核出術後に子宮腔癒着をきたす因子について検討すること

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2008年3月から2021年8月までの間に、当院で子宮鏡下筋腫核出術を受けた子宮筋腫の患者さん

●使用するカルテ情報

診断名、年齢、施行治療内容、検査結果(病理組織検査)、子宮鏡所見(筋腫の個数、位置、突出率)、手術内容(手術術式、FD-1・シリコンプレート挿入の有無)、術後の子宮鏡所見(子宮腔の癒着の有無)

[研究実施期間]

実施許可日～2022年12月31日

[個人情報の取り扱い]

使用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。

また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますがその際も患者さんを特定できる個人情報は使用しません。

* 上記の研究にカルテ情報を使用することをご了承いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市中央区北4条西7丁目3-8

斗南病院 婦人科・生殖内分泌科 担当医師 高崎 和樹

電話：011-231-2121 Fax：011-231-5000